

ちよだ 区議会 だより



No. 235

平成29年11月28日

編集: 区議会だより編集委員会

発行: 千代田区議会

〒102 - 8688 千代田区九段南1-2-1

☎ 3264-2111 内線3315

ファクシミリ 3288-5920

第3回 定例区議会



パレスサイドビル 東京2020開幕1000日前記念 国旗装飾

トップニュース

Top News

平成28年度決算認定、平成29年度補正予算を可決

■平成28年度千代田区各会計歳入歳出決算の認定について

歳入717億4,135万2,109円、歳出683億9,654万6,204円、差額33億4,480万5,905円の決算が認定されました。

■平成29年度千代田区一般会計補正予算第1号、第2号

第1号は(仮称)区立麴町仮住宅の整備に要する経費の減額、第2号は衆議院議員選挙・最高裁判所裁判官国民審査に係る経費の追加です。第1号で2億6,833万円を減額し、第2号で6,590万4,000円を追加しました。

(仮称)区立麴町仮住宅の整備に関し、地域住民の意見、意向を確認する等の対応を強く求める附帯決議を可決

■一般会計補正予算第1号に対する附帯決議

仮住宅の整備に関する地域住民の意見を確認すること、また、四番町住宅、四番町アパート全世帯の意向を確認し、仮住宅の規模、機能を迅速に明らかにすることを求め、全会一致で可決されました。(詳細はP9をご覧ください)

主な内容

- 代表質問 2～3面
- 一般質問 4～5面
- 定例区議会活動報告等 6～9面
- 委員会で取り扱った陳情等 10～11面
- 議案の審議結果等 12面

提案された議案等

- ◆区長提出議案
 - ・予算、決算 3件
 - ・条例 3件
 - ・契約、人事 5件
 - ・報告 6件
- ◆委員会提出議案
 - ・附帯決議 1件
- ◆議員提出議案等
 - ・条例 1件
 - ・意見書、決議 2件



●ホームページアドレス

<http://kugikai.city.chiyoda.tokyo.jp>

●メールアドレス

kugikai@city.chiyoda.lg.jp

*この区議会だよりは、区議会ホームページでもご覧になれます。区議会ホームページでは、「区議会日程」や「キッズページ」等を掲載しています。また、区議会の最新情報をお届けする「メールマガジン」も発行していますので、どうぞご利用ください。



区議会だよりはCD版、点字版も作成しています。区内在住でご希望の方は、区議会事務局までご連絡ください。
☎3264-2111 内線3315

平成29年第3回定例区議会

代表質問 (要旨)

※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、QRコードから録画映像にアクセスできます。

自由民主党議員団



桜井 ただし

平成28年度決算と財政運営

問 平成28年度決算にあたって区の姿勢は。今後の区民サービスや財政運営等にどう反映させていくのか。

答 進捗の遅い事業や予算執行率の低い事業は、その要因を検証し見直しを図る。国の税財政制度等、懸念もあるが、区の基金を活用しつつ、将来世代に負担を残さない財政運営を堅持する。

障害者に対する施策の拡充

問 ①^{つい}終のすみかとなり得る障害者福祉施設の整備が必要。検討状況は②障害者福祉センターえみふるの課題は。

答 ①整備方法を含め、さまざまな可能性を検討。策定中の障害者計画等に施設整備の考え方を明記②喫緊の課題はショートステイの不足。増床に向けた対応を検討。次の指定管理者選定とあわせ、運営方法等の改善を図る。

民泊新法への区の対応は

問 ①民泊の現状とこれまでの対応は②民泊新法に関する事務は区で処理するのか。区独自ルールを検討はあるか。

答 ①民泊物件として登録があった建物は66棟、部屋数は111室。今年度の苦情は8月末で13件。旅館業法違反であることを周知し、営業中止の指導を実施②区で処理することを検討。安全安心のため、より厳しいルールが必要。



障害者福祉センターえみふる

自由民主党 新しい千代田



たかざわ 秀行

生活環境条例について

問 ①区の喫煙対策と分煙方針は②禁煙指定する公園は③屋内喫煙所設置助成を増額し、密閉型喫煙所設置の推進を④置き看板、路上営業、違法駐車への対応強化を⑤生活環境条例の見直しを。

答 ①喫煙者に配慮しつつ健康面等の視点から対策を推進②保育園の代替園庭は30年4月を目途に禁煙指定し、他の公園も順次禁煙へ③屋内喫煙所設置助成の要件緩和と、助成率の引き上げを周知し推進する④地域団体、所轄警察署と連携し保健所や道路占用の権限を有する部署と指導等を強化する⑤社会情勢の変化に対応し運用を改善する。

教育環境整備について

問 ①区の小学校建築の要求水準は②改築予定の和泉小・こども園は児童数の増加が見込まれる中、施設は複合か、単独施設か③人口増に対応するため、余裕を持った校舎は必要だが、必要以上に床面積等が広い施設は不要では。

答 ①文部科学省の設置基準を満たし、地域特性、各学校の特色、立地条件を考慮し、習熟度別学習、ICT教育、放課後活動に対応でき、防災機能等を備えること②設備の老朽化、児童数の増加等の課題を、地域・学校関係者の意見を聞き検討する③新たな学校施設は、学校関係者、地域の意見を聞きながら将来を見越し、柔軟な利活用に対応できる適正な規模になるよう進める。



日本共産党区議団



木村 正明

区長の歴史観を問う

問 関東大震災時のデマによる朝鮮の方の虐殺が「千代田区史」に掲載されている。区長はこの歴史を認めるか。

答 学識経験者等の調査研究によるもの。内容は十分認識している。

再開発と区民の暮らし

問 神田小川町三丁目の再開発事業について①地権者の意向を最大限尊重する行政指導を②ディベロッパー主体の利益優先事業となっていないか③大型再開発に代わる居住・営業の継続を保障するまちづくりを探究すべき。

答 ①一部の地権者から異論もあり、改めて組合に丁寧な対応を求めた②地域主体で構想し、地権者自らが検討した③土地の高度利用が求められる本区の特性を踏まえ、今後も支援していく。

四番町公共施設の建設について

問 耐震性や安全性が確認された四番町アパートの建て替えについて①必要性和公共性は②2億円で改修し、更に仮住宅建設に20億円。区民の理解は得られるのか③居住者の合意なしに建て替えを進めないと明言すべき。

答 ①将来的に移転を伴う大規模改修も想定され、必要性和公共性は高い②仮住宅期間終了後を見据えた検討の場を設ける③継続し丁寧な対応に努める。



神田小川町三丁目再開発地域

平成29年第3回定例区議会

代表質問 (要旨)

※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、QRコードから録画映像にアクセスできます。



議員紹介は
このQRコードで

ちよだの声



小枝 すみ子

首都高速の寿命対策

問 国と都は首都高速道路の竹橋から江戸橋区間の地下化を発表①検討はどこが行うか②今後の予定と区の担当部署は③竹橋に巨大構造物が建設される可能性がある。皇居周辺の景観が損なわれるのでは。シミュレーションの実施状況は④環状線の整備、脱車社会の傾向等が進み地下化は無意味。見解は。

答 ①国、都、首都高速の関係者が中心と認識②詳細を把握していない。当面環境まちづくり部で情報収集に努める③把握していない④首都圏の広域交通体系に関する重要な政策判断であり、十分な議論が必要。

参画・協働ガイドライン

問 参画と協働は経費と時間がかかる。担当部署に負担を強いるだけではなく、予算化し予算決算上の見える化が必要。

答 周知等に必要な物的・人的経費ともに予算に計上している。

四番町公共施設の建設について

問 これまでの公共施設建設は④基本構想⑤基本設計⑥実施設計の手順を踏んでいる。本施設はこの手順が踏まれている。現在、どの段階にあるのか。

答 四番町保育園・児童館は④を策定中、(仮称)区立麹町仮住宅は⑥を終了している。今後もガイドラインを規範に適切かつ柔軟に手続きを進めていく。



千代田を紡ぐ会・民進



寺沢 文子

千代田区の将来像について

問 ①人口減少が予測される中、大型マンションが増え続けている。将来的に空き室が増え、空洞化するのは②20年後を見据え、基本構想の見直しを。

答 ①区の人口は社会全体の減少傾向と必ずしも連動しない。今後は、子育て・高齢者施策等を比較して住まいを選ぶ時代になる②当面、策定後5年を目途とした「ちよだみらいプロジェクト」の見直し・改定を先行して進める。

町会等への区の補助金について

問 ①世帯増が予想される中、世帯数に応じて補助額を変動させる仕組みを改めるべきでは②町会への団体補助から、町会が実施する事業に対する補助に切り替える方針はあるか。

答 ①町会活動の影響を考慮し、町会加入者数ではなく、世帯数に応じた補助を実施。定額補助との割合等は検討も必要②補助金交付基準を全庁的に検討中。町会等の意見も踏まえて進める。

ミツバチプロジェクトについて

問 ①当初、区民の同意を得られず、巣箱設置が難航。ミツバチの生態等を学ぶ場が必要だったのでは②人やミツバチに対する農薬の影響を周知すべき。

答 ①区民参加型の調査や観察会等の機会を活用していく②国の調査研究の結果等を見極め、適切に周知する。



公明党議員団



大串 ひろやす

共育大綱の子ども版作成を！

問 昨年、児童福祉法の歴史的な改正が行われた。法の理念に「子どもの権利条約」の精神が謳われたことだ。この点、人と人のつながりの中で、大人も子どもも共に育つ共育を理念とし、特に子どもとの関係性を大切にしたい^{きょういく}「共育大綱」は評価できる。そこで、子どもにも読みやすい「共育大綱」の子ども版の作成を提案する。所見は。

答 子ども版の作成は子どもたち自身へ共育の理念を浸透させる有効な手段と考える。実現に向けて検討する。

要支援児童の区内ショートステイを！

問 要支援児童とは、そのままでは子どもへの虐待につながりかねない保護者に対し支援が行われ、その結果、支援が必要となる児童である。区では、一般の子どもショートステイが区外に用意されているが、虐待に関する緊急の対応は困難であり、子どもは区内の学校にも通えない。そこで、要支援児童を対象とした区内ショートステイ事業を提案する。所見は。

答 虐待予防の観点からも、要支援家庭を対象とした区内ショートステイは必要である。子どもと家庭への支援は身近な地域で行われるべきで、ショートステイ先から歩いて学校に通えることが理想である。民間の活力、協力家庭等も視野に入れ、検討していく。



千代田区共育大綱

平成29年第3回定例区議会

一般質問 (要旨)

議員紹介は
このQRコードで

※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、QRコードから録画映像にアクセスできます。

大坂 隆洋 (自民)

明大通り歩行空間整備事業

問 バリアフリー化工事着工直後、街路樹伐採反対のため工事が中断されている。今後の区道整備の方針は。

答 本事業の効果、必要性、緊急性等に異論はなく、計画どおり整備を進めていく。

商工振興施策の課題

問 ①経営相談を分かりやすく②他区に比べ信用保証料等の融資条件は著しく不利。一層の補助の拡大を③中小ビル経営の支援拡大を。

答 ①支援メニューの類型化を検討②創業資金改定の効果や他区の動向を踏まえ、追加措置の必要性を検討③多角的な経営相談や個々の状況に応じた支援を実施。

池田 ともり (自民)

図書館事業について

問 ①区民が利用しやすい図書館とは②青少年の居場所を備えた図書館事業を。

答 ①読書空間を形成し、資料整備や情報発信等、読書支援を実施すること②児童館と連携し、過ごしやすい環境整備を推進する。

英語多読の勧め

問 大量に英語を読む「多読」が効果的な学習法。そのための図書館整備を。

答 区立図書館、学校図書室に多様な書籍をそろえる。



NPO多言語多読機

内田 直之 (自民)

民泊の規制強化を求める

問 区独自の上乗せ規制として、営業日規制、耐震性能、火災時避難経路、管理者の常駐を提案する。

答 安全安心の確保のため、法令で対応できないものについては、区独自の規制方法を検討する。

地域包括ケアシステムの推進

問 ①地域コミュニティの中での新たな人材の発掘・育成は②住環境整備に向けた関係部門連携の仕組みは。

答 ①地域の困りごと等を意見交換する会議を開催し、地域内での支援体制を作る②関係各部と一層の連携強化を図るとともに、効果的な仕組みづくりに取り組む。

山田 丈夫 (自民)

自転車活用政策について

問 ①国道・都道・区道の走行空間整備状況は②駐輪場の整備状況は③サイクルポートの適正な設置や駐輪の偏在解消は④ヘルメット着用率向上へ購入費用助成、ルールやマナーの徹底、自転車保険加入促進を。

答 ①一部の広い歩道で自転車と歩行者を分離しているが、国・都とも遅れている。狭い区道では歩道拡幅に取り組む②地価が高く用地確保が難しいが、歩道上の設置等で整備③状況に応じたポート設置や再配置に頼らない方策を検討④低い着用率の原因は煩わしさ等もある。手法を検討する。ルール等は多様な機会で周知。

永田 壮一 (自民)

道徳教育について

問 ①幼稚園、保育園でも国旗・国歌教育は徹底されているか②評価方法と入試への影響は③いじめ、自殺防止への取り組みは。

答 ①保育要領に国旗、国歌に親しむとあり、保育園及び幼稚園も適切に対応する②数値でなく記述式で評価し、入試の判定には活用しない③自己肯定感や自尊心を高め、思いやり、生命の尊さに関する学習に取り組む。

**米田 かずや** (公明)

今後の道路陥没対策を問う

問 国の補助金を活用した区道の路面下空洞調査を行い、結果を大学等と共同研究し、対策を進めるべき。

答 補助金は計画時点の申請が必要。今後、計画する際には有効活用を図っていく。大学との取り組みは十分に検討する。

無電柱化推進の課題と提案

問 無電柱化は、電線類を地中に埋める工程が多く、台帳と異なる埋設物もある。地下状況を3Dで確認できる等の新技術で事業推進を。

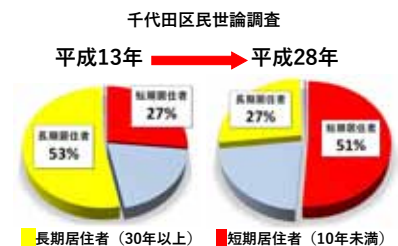
答 近年、新たな技術開発が進んでいる。各種技術の時間短縮効果やコスト等を比較検討し、活用していく。

小林 たかや (声)

地域コミュニティの再生

問 マンションについて①町会と交流が少ないことへの認識②区の広報の改善・活用を③マンション施策を外部団体に任せきり④建設当初に地域と連絡先を定め情報共有の仕組み導入を⑤区の低未利用地の利活用を。

答 ①個別状況を踏まえ交流促進する②希望する棟への広報紙等配布やSNSを活用③区は団体等が協働できる環境を整え推進する④同様の条例が増加中。検討する⑤地域特性を踏まえ検討。



平成29年第3回定例区議会

一般質問 (要旨)



議員紹介は
このQRコードで

※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、QRコードから録画映像にアクセスできます。

林 則行 (千代田)



介護施設の大規模改修は？

問 ①長寿命化を図る予防保全型の方針か②いきいきプラザ一番町の改修予定は。

答 ①予防保全型の計画的改修を行う予定②老朽化のため、来年度から検討開始。

千代田区に民泊は必要か？

問 マンション管理組合に対し、民泊禁止の規約改正に向けた支援ができないか。

答 まちみらい千代田がサポートを推進し、積極的に指導や助言を行っていく。



いきいきプラザ一番町

岩田 かずひと (民進)



現実に即した避難訓練を

問 ①備蓄倉庫に物資の配置図を掲示すべき②ペットを連れて避難することを想定した訓練を行っては。

答 ①今年度中を目途に作業を進めている②各避難所の運営協議会で決定された場合は区でも支援する。

明大通り改修工事について

問 街路樹伐採反対、再度の説明会開催を求める陳情が提出されている。丁寧な説明を行い、多くの支持を得られるようにすべき。

答 21団体で構成される神田駿河台地域まちづくり協議会で議論を重ね、各町会等にも説明。引き続き丁寧な説明と対応に努める。

岩佐 りょう子 (紡民)



共生社会と区イベント

問 障害者も高齢者も、見るだけでなく、当たり前に参加し、共に楽しめるイベントの開催を目指し、案内や説明方法を工夫し、情報が的確に伝わるよう周知を。

答 地域共生社会をより一層体感できるように、周知の仕方も含め、障害者や高齢者への配慮をさらに進めるよう、必要な支援をする。

事業所内保育施設の推進

問 介護や保育の人材確保のため、福祉職対象の事業所内保育所設置の推進を。

答 保育対策は人材確保に有効。未認可の企業主導型保育事業等も参考に、支援策を検討する。

はやお 恭一 (千代田)



千代田区における中等教育

問 魅力ある部活動への取り組み、地域活動へ参画し社会貢献する生徒の育成に向けた取り組みの内容は。

答 課題となっている部活動指導員の配置、地域への愛着の定着に向けたさまざまな働きかけを行っていく。

公共施設の地震対策

問 ①現状と課題は②避難所施設の収容人数や機能は。

答 ①一部を除き、全て耐震の施設。新たな耐震基準等への速やかな対応が必要②15カ所で計1万3000人、福祉避難所は4カ所で計600人を収容。非常用発電機や空調設備等、建て替えや改修にあわせて整備していく。

飯島 和子 (共産)



国保料負担軽減と滞納対応

問 保険者が区から都になる影響で①保険料の試算を示し、区民負担増にならない工夫を②滞納者に寄り添った丁寧な対応を。また「悪質」な滞納者の定義は。

答 ①仮算定は10月以降。国等へ激変緩和と財政支援強化を求める②実情により対応。資力があって悪質な場合には法令に基づき処分。

国際平和のため区も努力を

問 国際平和都市宣言をした当区も核兵器禁止条約批准のため行動すべき。また、憲法9条改定への見解は。

答 若い世代に平和の尊さを訴え核兵器廃絶へ。憲法改定は国会の議論に期待。

牛尾 耕二郎 (共産)



保育指針の改定について

問 ①国旗・国歌を保育園に押し付けないよう求める②各園の実情に応じた保育計画作成を③指針の評価基準にとらわれず、自主性を伸ばす保育を進めるべき。

答 ①保育所も幼児教育を担う。国旗・国歌に親しむことは必要②各園で創意工夫し計画を作成③子どもの主体的な活動、相互の関わりを大切にする保育を実施。

区営東松下町住宅の改善を

問 ①要望や改善点を聞き、対応を②住民のコミュニティづくりを区が支援すべき。

答 ①改善可能なものはできる範囲内で対応②避難訓練、イベント等を通じ支援。



平成29年第3回定例区議会

定例区議会活動報告Activity Report

常任委員会

常任委員会では、区長提出議案5件(条例3件、契約2件)を審査しました。
議案の審査経過をご紹介します。なお、審議結果は12ページをご覧ください。

企画総務委員会

議案3件の審査経過は以下のとおりです。

「千代田区の行政委員会委員並びに非常勤の監査委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例」は、法改正により教育長の位置付けが一般職の公務員から特別職の公務員に変更されたこと等に伴い、規定を整備するものです。

〈審査経過〉

法改正により、新たな教育長が委員長機能を兼ねることとなり、これまで委員長がしていた教育委員会の会議の運営を教育長が行うこととなること等が明らかになりました。

「東郷元帥記念公園改修工事請負契約について」は、同公園の改修工事に関する請負契約を締結するため、議会の議決に付すものです。

〈審査経過〉

今回の改修により公園内のトイレはバリアフリー等に配慮し、整備すること等が明らかになりました。

「本庁舎高所カメラシステム機器の購入について」は、本庁舎高所カメラシステム機器の購入に関する契約を締結するため、議会の議決に付すものです。

〈審査経過〉

平成19年3月の本庁舎建設に伴い、災害発生時における情報収集手段の一つとして、区全体を広域的な規模で状況確認する目的で、庁舎屋上に高所カメラ2台を東西に向けて設置したものであり、発災時に庁舎4階の防災情報室のコントローラーで遠隔操作し、平常時には、定点カメラとして、区のホームページ上でその映像を常時配信していること。

高所カメラの主な用途は、災害発生時の初動対応における情報収集であり、火災発生の際には、発煙の有無等の状況確認に使用し、まず発災現場の確認作業に当たっていること。

ここ10年間でカメラ自体の性能も上がっているほか、ドローン等の、他に代わる機材や確認手段、更に他の地方公共団体やさまざまな施設管理者の状況についても調査した結果、現時点においては高所カメラに代わる補助機材がないと判断したこと。今後はさらなる技術革新を見据えながら、他の手段についても研究していくこと等が明らかになりました。

地域保健福祉委員会

議案2件の審査経過は以下のとおりです。

「千代田区役所出張所設置条例等の一部を改正する条例」は、三崎町、猿楽町の神田三崎町、神田猿楽町への町名変更の平成30年1月1日施行に伴い、出張所管轄区域及び施設の位置の町名変更のため、千代田区役所出張所設置条例他3件の条例を一括して改正するものです。

〈審査経過〉

町名変更区域の区民・事業所等には個別に通知すること、区への手続きでは、マイナンバーカードの住所情報記録変更等の窓口を設置し、区民に負担をかけないようにするとともに、引き続き、丁寧な対応に努めていくことが明らかになりました。

「千代田区特別区税条例等の一部を改正する条例」は、地方税法の一部改正に伴い、千代田区特別区税条例に係る特別区民税及び軽自動車税の規定を整備するものです。

〈審査経過〉

住宅借入金特別税額控除は、消費税率引き上げ前後の駆け込み需要等の影響を緩和すべく適用期限延長が図られるもので、消費税率10%への引き上げ時期が、平成31年10月に再変更されたことにより、適用期限を延長するものであること。

優良住宅地の造成等のために土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得に係る課税の特例の適用期限の延長は、良好な住環境整備を図ること等の観点から税制上の特例措置を講ずるもので、税制改正において何度か適用期限の延長が行われており、事業の長期化等に鑑み、今回も延長するものであること等が明らかになりました。

〈討論〉

【賛成の意見】

今回の改正条例案について賛成するが、「住宅借入金特別税額控除の適用期限の延長」については、消費税10%への増税が前提となっていることに懸念がある。また、「優良住宅地の造成等のために土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得に係る課税の特例の適用期限の延長」は、市街地再開発事業、それも民間の大規模開発を行いやすくするための減税としか思えない、といった不安を感じることを強く指摘する。（飯島）



平成29年第3回定例区議会

定例区議会活動報告 Activity Report

常任委員会



子育て文教委員会

今定例会では、区から10件の報告がありました。主な報告として「**和泉小学校・いずみこども園等の整備に係る調査検討について**」は、当施設の整備を進めるにあたり、平成28年度に実施した調査検討に関して、その調査の視点や施設の現状及び課題等について報告がありました。その中で、設備面においては、給排水設備が漏水や赤水、管詰まりにより、給食調理業務等に影響する場合がある他、空調設備や配管関係にも課題があること、また、管理運営面や児童数増への対応についても、対策を講じていかなければならないとの説明がありました。

今後の進め方としては、地域や保護者との情報共有の場を設けて協議していくとともに、来年度を一定の構想をつくるための期間として取り組んでいくことが明らかになりました。

「**区有地を活用した保育所の整備・運営事業者の選定結果について**」は、整備・運営事業者を公募し、地蔵橋西児童遊園（神田美倉町）は定員72名で平成31年4月開設、旧和泉橋出張所跡地（神田岩本町）は定員51名で平成31年4月開設の提案を行った事業者をプロポーザル方式により選定したことの報告がありました。その中で、選定した事業者は社会福祉法人であること、報告する際は評価内容についてもわかるような工夫をするとともに、今後、評価項目をはじめわかりやすい公募にするよう取り組むことが明らかになりました。

「**平成29年度保育園・こども園（長時間）の待機児童数・留保等推移について**」は、各園の園児の在籍状況とあわせて説明がありました。その中で、10月1日時点において厚生労働省基準で待機児童が10名発生したとの報告がありました。幼稚園も含め、入園の対応は喫緊の課題であるため、早急に対応策を検討していくことが明らかになりました。

その他「平成30年度千代田区立幼稚園、幼保一体施設、こども園の入園案内について」「公共の場における喫煙対策の基本方針について」「平成30年度保育園入園募集の案内について」「居宅訪問型保育事業の交通費負担の軽減について」「私立保育施設における代替園庭等の利用状況調査結果について」「お茶の水小学校・幼稚園施設整備の進捗状況について」「平成29年特別区人事委員会勧告について」の報告がありました。



特別委員会



オリンピック・パラリンピック対策特別委員会

「年齢を問わず楽しめる区民参加型のオリンピック・パラリンピック関連イベントの開催を要望する」という趣旨の要望書を審査しました。趣旨を踏まえた対応として、関連イベントの庁内での検討の進捗状況や、国や都の動向の具体的な内容について、区に随時報告を求めていくとともに、当委員会においてもイベントの企画、提案を行うことを確認しました。

議会のあり方に関する調査特別委員会

前回の議論で本会議や委員会のインターネット中継等について、他の議会での実態調査を行うこととし、その結果報告がありました。その中で、予算特別委員会等のインターネット中継も多くの議会で実施していることから、今後、現状での委員会運営の課題抽出や解決方法等を検討していくことを確認しました。他に、本会議の質問時にスクリーンで使用する資料の著作権に関して議論しました。

福祉施設整備特別委員会

「親亡き後も住み慣れた地域で共生できる障がい者複合施設新設の早急な対応を求める陳情」は、ニーズや課題の分析等で実態を把握し、今後の障害者計画等の策定に取り組むよう区へ申し入れるとして審査を終了しました。

箱根千代田荘及び軽井沢少年自然の家は、活用案のリサーチの実施とともに、区民や有識者を入れた利活用検討会を3月に設置予定であることの報告がありました。

都市基盤整備特別委員会

（仮称）四番町公共施設整備及び（仮称）区立麴町仮住宅の整備について精力的に調査してきました。陳情審査の中で、委員会として区営四番町アパート関係者の方々の意見を聴き、さらに調査を進めていくとともに、（仮称）区立麴町仮住宅の整備については地域の方々の意見を聴くことを区に求めました。また、（仮称）外神田一丁目公共施設整備について区から報告があり、整備に向けさらに議論していくこととしました。



予算・決算特別委員会

当委員会に付託された2議案の審査経過及び結果は次のとおりです。

「平成29年度千代田区一般会計補正予算第1号」は、(仮称)区立麹町仮住宅の整備に係る一部予算を減額し、あわせて債務負担行為の期間を平成31年度までに変更するものです。また、四番町保育園・児童館等の整備の基本設計の繰越明許費を定めるものです。

質疑の前に、(仮称)区立麹町仮住宅の整備及び四番町複合施設の基本構想等を調査事項として設置された都市基盤整備特別委員長より委員会での陳情審査等の審議経過が報告され、それを受けて、質疑に入りました。質疑の中で、第1回定例会で区議会が附帯決議した地域住民への意向調査等を行わなかったことや地域住民の意向を反映した設計変更の猶予期間は、構造等は年内、内装等は更に余裕があること等が明らかになりました。質疑、討論を終了し、採決の結果、賛成多数により可決すべきものと決定しました。採決後に、動議により、(仮称)区立麹町仮住宅の整備に関する地域住民の意向、四番町住宅や四番町アパート全世帯への意向等を確認し、迅速かつ十分に対応することを求めることを趣旨とした「議案第29号 平成29年度千代田区一般会計補正予算第1号に対する附帯決議」が提出され、質疑を終了し、討論の省略を諮り、採決の結果、賛成全員により可決すべきものと決定しました。

〈討論〉

【反対の意見】

第1に、住民不在で進められたこと。地域住民への説明に関し、議会で附帯決議したが、6か月前と何一つ変わらず、住民不在である。第2に、区民の意向を一切聞かずに実施設計まで済ませた事例は知らない。第3に、仮住宅が決まり、その枠の中で意見を聞くことは参画協働とは言えない区民不在のやり方であることから反対する。(小枝)

第1に、当該計画の周辺住民の意向に背を向けるものであること。第2に、仮住宅をめぐる特別委員会での議論の集約を無視するものであること。第3に、計画に反対する住民の声は、いまや仮住宅の必要性を根本から問うものになっている。現行計画に固執する行政の姿勢に大きな疑問を抱かざるを得ないことから反対する。(木村)

【賛成の意見】

平成29年第1回定例会で四番町計画を含む今年度予算は、附帯決議を付け議決した。その議決を受け執行機関が予算の執行ができるようにするのは当然である。執行にあたっては、十分に地域住民の理解をいただき進めることを要望して賛成する。(大串)

仮住宅に係る各既存施設は狭く、老朽化も進んでいる。一刻も早く子どもたちにとってもより良い保育環境等を整備し、地域住民には快適な住環境を提供しなければならない。当議案は限定的な事務手続きとして、基本構想と切り離すことはやむを得ないと判断し、賛成する。(内田)

仮住宅の整備は、前提となる(仮称)四番町公共施設の議論が終わらないため、地域住民への説明や意向調査が遅れ、未だ住民の意向がまとめられないのは残念である。しかし、(仮称)四番町公共施設は機能更新だけでなく、機能拡充に資する計画であることから賛成する。(岩佐)



「平成28年度千代田区各会計歳入歳出決算の認定について」は、全議員で構成する予算・決算特別委員会を設置し、審査しました。委員会では、多岐にわたる分野の調査が必要なことから、企画総務、地域保健福祉、子育て文教の3つの分科会を設置し、詳細に調査を行いました。分科会の調査報告を受け、総括質疑、討論を終了し、採決に入ったところ、本決算は賛成多数で認定すべきものと決定しました。

主な質疑項目は、次のとおりです。

- 財産目録について
- 受動喫煙対策について
- 教育委員の任命と政治団体の関係について
- 子どもが健やかに育つための環境の確保に関する条例と保育園の基幹園
- 公共施設について
- 九段中等教育学校について
- 万世橋出張所建て替えと外神田一丁目計画について
- 街路樹について
- 低未利用地の活用と公共施設整備について
- 女性の活躍と区政運営について
- 障害者への合理的配慮の推進について
- 住民主体の防災対策について
- コミュニティサイクル事業について
- 公立学校の教諭の働き方について 等

〈討論〉

【反対の意見】

反対する第1の理由は、厳しく人件費を抑制した決算であること。税収等の増額に対し、人件費を減額し、増員要望の教育現場等の声を抑えている。第2は、環境を激変させる大型開発を推進する決算である。第3は、区民の共有財産である公共施設の整備、街路樹等を通じ、住民参加の不十分さが明らかになったこと等から反対する。(牛尾)

職員の年齢構成で実働の30代が少なく、今後5年間で3割の職員が退職する状況では、職場の運営が困難な状況である。議会の知らないところで区有地を巻き込む形で再開発が進展している。明大通りの歩道拡幅工事では、環境モデル都市を掲げていることとの矛盾に説明責任を果たしていないこと等により反対する。(小枝)

四番町計画では住民への調査が行われていない。和紙アートの財産目録への掲載について、昨年の指摘事項の改善がされていない。区長の政治団体の政治活動をしている教育委員の任命同意を求める際、その事実を隠ぺいし、その重大な事案に気付いているにも関わらず、謝罪はおろかひた隠ししたことを今後追及していくこととし、反対する。(たかざわ)

【賛成の意見】

28年度事業は、「ちよだみらいプロジェクト」の目指すべき「豊かな地域社会」の実現に向けて、必要かつ積極的であった。具体的には、①子どもの遊び場確保②障がい者への合理的な配慮の推進③路面下空洞調査④子育てコーディネーターの配置⑤地方との連携のあり方⑥国際教育の推進等が評価でき、来年度に向けて前向きな答弁もあり、賛成する。(米田)

昨年度の決算審査に引き続き、和紙アートの財産調書への計上方法が不適切なことが判明した。工事費に含むことなく区民に明確にする見える化を図るべきである。また、過去の教育委員の任命でも不適切な面があり、今後、芸術作品等の購入実態が十分にわかる仕組みづくりと、教育委員の任命では適切な方の任命に努めることを求め、賛成する。(内田)

決算審査意見書では、人件費比率が目標の25%を下回っているが、事業は増え、職員数は足りているのか等、監査委員の指摘通り、今後の人件費管理、職員体制に前向きな検討が必要である。また、長期政権化している石川区政の偏ったまちづくりも懸念される。個別事業については、概ね妥当に執行されており、賛成する。(寺沢)

相変わらず工事代金が他の項目と一緒に、わかりづらい手法が長年にわたりとられていた。また、飼い主のいない猫の医療処置の助成の増額やコミュニティサイクルのメンテナンスの充実等、区にはやらなければならないことが蓄積している。今後は、区に透明性を確保しつつ、迅速かつ丁寧に取り組むことを期待して、賛成する。(岩田)

平成28年度千代田区各会計歳入歳出決算額 (単位：円)

会 計	歳 入	歳 出	差 額
一 般 会 計	59,904,248,713	57,725,759,876	2,178,488,837
国民健康保険事業会計	6,139,943,979	5,369,829,993	770,113,986
介護保険特別会計	4,126,962,357	3,817,829,489	309,132,868
後期高齢者医療特別会計	1,570,197,060	1,483,126,846	87,070,214
合 計	71,741,352,109	68,396,546,204	3,344,805,905

今定例区議会で可決した附帯決議(要旨)

議案第29号 平成29年度千代田区一般会計補正予算第1号に対する附帯決議

平成29年度一般会計補正予算第1号については、下記のとおり、迅速かつ十分に対応するよう強く求める。

記

- 1 (仮称) 区立麴町仮住宅の整備に関し、最優先で、地域住民の意見を十分確認し、議会に示すとともに、地域住民の意向を適切に踏まえること
- 2 四番町住宅、四番町アパート全世帯の皆様の意向を確認し、(仮称) 区立麴町仮住宅の規模並びに機能を明らかにすること

なお、(仮称) 四番町公共施設については、多様な観点から検証し、速やかに整備すること
以上、決議する。

本会議における討論(要旨)

今定例会では、次の2件の議案を採決するにあたり、討論がありました。その要旨をご紹介します。

1. 核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書【賛成の意見】

今年のノーベル平和賞の受賞が非政府組織 (NGO) 核兵器廃絶国際キャンペーン (ICAN) に決まった。唯一の戦争被爆国である日本の条約不参加は「被爆者への裏切りだ」と非難され、また、「交渉会議にさえ参加しない姿勢を、被爆地は到底理解できない」と批判されている。

これはオールジャパンで取り組む問題であり、条約に署名・批准すべきである。戦争による核兵器使用の痛みを直接知らない我々ができることは、それを後世に伝え、平和な世界を作ることである。よって、本意見書に賛成する。(岩田)

2. 事務検査に関する決議【反対の意見】

区長に係る政治団体の主たる事務所所在地に住所を有した当時の教育委員の服務に関し、不適切な状況が明らかになった。これは政治団体所在地のあり方の問題で、当時の事実関係を弁明・釈明できるのは、現状では区長ただ一人。更に、違法性の認識とも取れる判断から当該団体の変更 (解散) をした。区長は、違法性はともかく、道義的・政治的責任の全てを一身に負うべき。事務検査を経るまでもなく出处進退を早急に明らかにすることを求め、あえて教育委員会の手を煩わす事務検査は必要なしと判断し、本案に反対する。(戸張)

区長の政治団体の主たる所在地が、当時の区の教育委員の住所であったことは、教育行政の独立性に照らして問題であることは言うまでもない。しかし、当該委員は既に亡くなっており、報告や反証を直接受けることはできず、あえて検査に踏み込めば、その公正さが問われかねない。また、検査権の範囲は区の「事務に関する書類及び計算書」であるが、政治団体に関する事務は東京都が所管しており、検査権の行使には限界がある。以上のことから、本議案に反対するが、教育行政独立の原則を尊重することを区長に強く求める。(木村)

【賛成の意見】

石川区長の政治団体の所在地が教育委員の自宅であった、という事実が予算・決算特別委員会の総括質疑で判明した。

首長と教育委員会は独立・緊張の関係に立つべきであり、今回の事実は、首長との独立性、政治的中立性が担保されているか疑問であり、不問に付すことはできない。

事実を区民の前に明らかにし、責任ある対応を求める。今後の人事の提案の改善策を誠心誠意検討することを求め、本決議に賛成する。(小枝)



委員会で取り扱った陳情（平成29年7月11日～平成29年11月7日）※詳細は、区議会ホームページでご覧になれます。

陳 情 名（受付順に掲載）	送付委員会 （ ）は参考送付	審査状況
親亡き後も住み慣れた地域で共生できる障がい者複合施設新設の早急な対応を求める陳情	福祉施設整備特別委員会	審査終了
東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた区民参加イベント実施要望書	オリンピック・パラリンピック 対策特別委員会	審査終了
骨髄移植ドナー支援制度策定に関する陳情	（地域保健福祉委員会）	審査終了
千代田区立九段中等教育学校において、以下３点の要望事項の陳情	子育て文教委員会	審査終了
明大通りの街路樹の保存を求める陳情	企画総務委員会	審査終了
CO2を削減する街路樹の生存を求める陳情	企画総務委員会	審査終了
「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情について（依頼）	（地域保健福祉委員会）	審査終了
明大通りプラタナス伐採に係わる住民説明会開催を求める陳情	企画総務委員会	審査終了
区営四番町アパートの建替えに関する陳情	都市基盤整備特別委員会	継続審査
明大通りの象徴であるプラタナス並木の伐採中止と保存を求める陳情	（企画総務委員会）	審査終了
明大通りの風景を形作る街路樹の保存を求める陳情	（企画総務委員会）	審査終了
明大通り街路樹の保存と地域説明会開催を求める陳情	企画総務委員会	審査終了
明大通りの街路樹の保存を求める陳情	（企画総務委員会）	審査終了
麹町保育園近接地の高層マンション建設計画への行政指導と土地買い上げの陳情について	企画総務委員会	審査終了
歩道拡幅工事（明大通り）の早期再開を強く求める陳情	企画総務委員会	審査終了
（仮称）区立麹町仮住宅建設（平河町二丁目）の再考を求める陳情 その２	都市基盤整備特別委員会	審査終了
区営四番町アパートの建替えの再考を求める陳情	都市基盤整備特別委員会	継続審査
神田小川町三丁目西 A 地区再開発について	企画総務委員会	継続審査
千代田万世会館（葬祭場）の存続及び更に使い易い葬祭場として改築するよう求める陳情	地域保健福祉委員会	審査終了
保育所の代替園庭使用公園を直ちに全面禁煙公園として指定するように求める陳情	企画総務委員会	審査終了
区営四番町アパートの建替え計画の見直しを求める陳情	都市基盤整備特別委員会	継続審査
明大通り改修工事の説明会を再度開催するよう求める陳情	企画総務委員会	審査終了
明大通り歩道拡張工事による街路樹撤去について第２回説明会開催求める陳情	（企画総務委員会）	審査終了
明大通りの改修工事に関する誠意ある説明会の開催とそれまでの工事の中止を求める陳情	（企画総務委員会）	審査終了



7月～9月の主な活動

月／日	日 程	月／日	日 程
7／ 4	政務活動費交付額等審査会	8／31	企画総務委員会
6	企画総務委員会	9／ 5	政務活動費交付額等審査会
11	都市基盤整備特別委員会	7	議会運営委員会
14	都市基盤整備特別委員会		都市基盤整備特別委員会
19	子育て文教委員会	8	子育て文教委員会
20	企画総務委員会	11	企画総務委員会
25	議会運営委員会		地域保健福祉委員会
	地域保健福祉委員会		福祉施設整備特別委員会
	都市基盤整備特別委員会	13	〈平成29年第3回千代田区議会定例会告示日〉
	千代田区平和使節団議員派遣【沖縄・鹿児島：小枝すみ子議員】(28日まで)		議会運営委員会
8／ 8	千代田区平和使節団議員派遣【長崎：岩田かずひと議員】(10日まで)	19	議会運営委員会
25	議会運営委員会		議会運営委員会
	地域保健福祉委員会		都市基盤整備特別委員会
	都市基盤整備特別委員会		

12月1日～来年1月31日は政治家の寄附禁止PR 強化月間です

政治家（公職の候補者等）は、選挙区内の人や団体にお金や物品を贈ることは、時期や理由を問わず禁止されています。

有権者が寄附を勧誘または要求することも禁止されています。年末年始を迎え、忘年会や新年会等、地域の行事、会合に政治家（公職の候補者等）が出席する機会の多い季節になりますが、皆様もご注意ください。

これらの行為は全て禁止です！



平成29年第3回定例区議会 会期日程〈会期30日間〉

月／日	本会議・委員会関係日程	月／日	本会議・委員会関係日程
9／ 20	議会運営委員会	10／ 4	予算・決算特別委員会(分科会)
	本会議(会期の決定・区長招集あいさつ等)	5	議会のあり方に関する調査特別委員会
21	議会運営委員会		オリンピック・パラリンピック対策特別委員会
26	都市基盤整備特別委員会	6	福祉施設整備特別委員会
27	議会運営委員会		都市基盤整備特別委員会
	本会議(代表質問・一般質問)	10	議会運営委員会
28	議会運営委員会	11	議会運営委員会
	本会議(一般質問・議案の付託等)		予算・決算特別委員会(総括)
	予算・決算特別委員会	12	予算・決算特別委員会(総括)
29	企画総務委員会	13	企画総務委員会
	地域保健福祉委員会		地域保健福祉委員会
	子育て文教委員会		子育て文教委員会
10／ 2	予算・決算特別委員会	16	議会運営委員会
	議会運営委員会		本会議(議案の議決等)
	本会議(議案の議決等)	18	議会運営委員会
3	予算・決算特別委員会(分科会)	19	議会運営委員会
			本会議(議案の議決等)

議案の審議結果等（平成29年第3回定例区議会）															可…可決/否…否決/採…採択/不…不採択 ○…賛成/×…反対/欠…欠席/退…退席/除…除斥																			
議 員 名 等 ※議員名の下段は、会派名略称		議 案 名 等	出席者数	投票数	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	議決月日	
								岩田かずひと 民進	秋谷こうき 民進	岩佐りょう子 民進	寺沢文子 民進	大串ひろやす 公明	米田かずや 公明	大坂隆洋 民進	池田とものり 民進	山田丈夫 民進	飯島和子 民進	牛尾耕二郎 民進	木村正明 民進	小林すみ子 民進	小林たかや 民進	松本佳子 民進	永田壮一 民進	内田直之 民進	嶋崎秀彦 民進	たかざわ秀行 民進	はやお恭一 民進	林則行 民進	河合良郎 民進	戸張孝次郎 民進	小林やすお 民進	桜井ただし 民進		
委員 会提出議案	議案第29号 平成29年度千代田区一般会計補正予算第1号に対する附帯決議		25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決に加わりました	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10/2
議員 提出議案	千代田区議会委員会条例の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10/19
	核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書	25	24	9	15	否	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	10/19	
	事務検査に関する決議	25	24	5	19	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×		×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	10/19	
区長 提出議案	平成29年度千代田区一般会計補正予算第1号	25	24	20	4	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	採決に加わりました	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10/2
	平成28年度千代田区各会計歳入歳出決算の認定について	25	24	16	8	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○		○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	10/19
	千代田区役所出張所設置条例等の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10/19
	千代田区の行政委員会委員並びに非常勤の監査委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10/19
	千代田区特別区税条例等の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10/19
	東郷元帥記念公園改修工事請負契約について	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10/19
	本庁舎高所カメラシステム機器の購入について	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10/19
	平成29年度千代田区一般会計補正予算第2号	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10/2
	千代田区副区長の選任の同意について	25	24	20	4	可	無 記 名 投 票																せん	無 記 名 投 票					10/16					
	千代田区教育委員会教育長の任命の同意について	25	24	15	9	可	無 記 名 投 票																	無 記 名 投 票					10/16					
	千代田区教育委員会委員の任命の同意について	25	24	23	1	可	無 記 名 投 票																	無 記 名 投 票					10/16					
報 告	平成28年度千代田区財政健全化判断比率について	_____																									9/28							
	区立九段小学校・幼稚園改築電気設備工事請負契約の一部を専決処分により変更した件について	_____																									9/28							
	区立九段小学校・幼稚園改築空調設備工事請負契約の一部を専決処分により変更した件について	_____																									9/28							
	区立九段小学校・幼稚園改築給排水衛生設備工事請負契約の一部を専決処分により変更した件について	_____																									9/28							
	損害賠償請求事件に関し専決処分により和解した件について	_____																									9/28							
	専決処分により訴訟上の和解をした件について	_____																									10/19							

◆ 千代田区議会議員 条例定数25名 現員数25名

※ 会派名 自由民主党議員団(自民)／自由民主党 新しい千代田(千代田)／日本共産党区議団(共産)／ちよだの声(声)／千代田を紡ぐ会・民進(紡民)／公明党議員団(公明)／民進・クリーン千代田(民進ク)



■ 区議会だより編集委員会の構成

◎委員長 ○副委員長

◎ 小林 やすお(自民)

○ 河合 良郎(千代田)

秋谷 こうき(民進ク)

岩佐 りょう子(紡民)

米田 かずや(公明)

大坂 隆洋(自民)

池田 とものり(自民)

牛尾 耕二郎(共産)

小林 たかや(声)

本会議・委員会の記録は、区議会ホームページや区役所7階の区議会事務局でご覧になれます。